

平成29年度 事業計画書

養護老人ホーム 大慈吉祥園

1. <平成29年度法人ヴィジョン>

- ①経営の強化
- ②教育システムの充実とサービスの質の向上
- ③地域社会に必要とされる法人

2. <基本方針>

法人の基本方針である「和顔愛語」「上敬下愛」に基づき、ゲストが施設の中で人間として尊厳を保ち、健やかで快適かつ生きがいのある生活が営めるように努める。措置施設として社会的役割を果たせるように努める。

3. <長期目標>

- ①ゲストに安心・安全・清潔・安らぎのある環境を提供する。
- ②職員は法令を順守し、人としての尊厳を守り、敬愛の念をもって行動する。

4. <中期目標>

職員が安心して前向きに働くことのできる環境と、一人一人が主体性をもって仕事に取り組める職員集団を目指す。

5. <施設年度目標>

- ①遠藤メソッドを推進していく（3ヶ年計画の内の2年目）
 - A) プロセス管理をする（手順・過程）
 - ・介護技術標準の作成
 - ・守ることを決め、教育する
 - ・現場パトロールと問題点の改善
 - ②リスクマネジメントにおいて組織的に管理する
 - A) 情報の共有を徹底させる
 - ・定期的に共有に関する教育・研修を継続する（記録の意義、共有の意義など）
 - ・リスクマネジメントを意識した記録を残す（5W1Hに沿った記録）
 - B) 業務リスクマネジメントの推進
 - ・KYT法を安全活動手段として応用し、リスク回避に役立たせる
 - ・ヒヤリハット報告書の制度化（分析・対策を検討、事故防止に繋げる）
 - ・職員の報告を奨励、習慣づける
 - C) 部署内研修を通して、職員の危機管理能力を育てる
 - ・気づく、感じることができる職員の育成
 - ・事故防止の重要性を理解する

★大慈吉祥園利用者数（定員70名）（女性52名 男性18名） 平成29年1月1日現在

年 性	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～ 104	合計
	女	2	2	7	11	9	16	3	2
男	1	1	6	3	4	2	1	0	18名
合計	3	3	13	14	13	18	4	2	70名

最高年齢	男 98歳 女 102歳	最年少	男 68歳7ヶ月 女 68歳0ヶ月	平均年齢	85歳 2か月
------	-----------------	-----	----------------------	------	---------

6. 《栄養科》

<目標>

①調理の味と質の安定を図る（3ケ年）

A) どの厨房スタッフにも分かる献立マニュアルを作成する

- ・写真を取り込んだ献立マニュアルの作成

②毎日笑顔になれる食事の提供

- ・リクエストメニューの導入
- ・食事アンケートの結果を献立に反映させる

<行事食>

①毎月行事

行事食（赤飯）	毎月1日
お好み焼き	第2・4日曜日
誕生日食	第3月曜日
バイキング	第4水曜日
スナック（昼）	第3土曜日
汁作り	第1土曜日

②年間行事

月	年間行事	月	年間行事
4月	花見 餅つき	11月	焼き芋
5月	母の日		吉祥園祭
6月	父の日	12月	クリスマス会
7月	七夕	1月	正月料理
8月	夏祭り		新年会
9月	敬老の日	2月	節分
		3月	雛まつり

7. 《看護部》

<目標>

園での生活が心地よいと思えるヒューマンケアリングを展開する

①フィジカルアセスメントを行い、健康問題を把握することで適切で安全な看護を提供する

A) 現場職員との情報共有を強化し、安全なサービスと必要な医療的ケアを実践する

- ・夜間の状態把握を行い、特変者のアセスメントを実施する
（食事・水分摂取量・栄養状態のアセスメント）

- ・必要時は関係部署との情報共有、評価に繋げる
- ・改善が見られない場合は、医師に報告し医療処置を行う。また、外部受診を視野にご家族に状態報告を行い意向確認する

②メンタル面の健康障害に着目し、適切なメンタルヘルスケアを提供する

A) メンタル面の健康障害を把握し、現場職員との情報共有や調整連携行いながらの早期対応を行う

- ・環境変化がある時は、頻回に声掛けを行い不安解消に努める
- ・情報共有や状態を把握し、関係部署に発言していく
- ・不穏時、観察しながら経過をみる。安心・安寧が図れるようタッチングしながらコミュニケーションを図る
- ・症状の軽減が無い場合は、精神科受診し軽減に努める
- ・不安定期者に関しては、苦痛の要因を早期に発見し苦痛軽減に努める
- ・看取り対象者に対しては、頻回に訪室し非言語的コミュニケーションをとりながら緩和ケアに努める。状態変化時は早期対応を実施する

<年間業務> 大慈弥勒園に準ずる

<週間診療表> 大慈弥勒園に準ずる

8. <<理学療法科>>

<年間計画内容>

ゲスト一人一人の能力を見極め、自立への手助けを目的としたサポートをしていく。生活リハビリの充実を図る事で、廃用性によるレベル低下を防ぎ、同時に緩和治療への呼び掛けをする事で、慢性的な腰痛・肩凝り等の軽減を図る。

<実践目標>

①日常生活リハビリの充実

A) 現場職員への提言

- ・実施方法、回数等の指示、指導を随時行う

②緩和治療の充実

A) 隠れた慢性疾患ゲストへのアプローチを随時行う (腰痛・肩凝り・神経痛など)

9. <<委員会活動>>

10. <<衛生管理>>

11. <<相談苦情の対応>>

12. <<事務部>>

☆大慈弥勒園と同様

13. <<入浴>>

曜日	昼入浴	夜間入浴
月・火・水・金・土・日	15:30~17:00	18:45~21:00
火・金 (男性・女性)	9:30~11:45 13:30~15:00	

★くつろいだ雰囲気の中で楽しく入浴できるような支援を行っていく。

- ・仲の良い方との入浴、BGMを流す、壁画を楽しむ
- ・身体面での観察を行い、皮膚疾患など異常があれば看護師と連携をとる

14. <<職員会議等>>

頻度	会議名		
月1回	正副施設長会議	処遇会議	主任会議
	職員会議	各担当者会議	会計会議
随時	ケアカンファレンス	医務部会	事務部会

15. <<地域貢献事業計画>>

- ①社会貢献委員会が主催する行事
- ②地蔵盆の開催

16. <<クラブ活動>>

行事名	頻度	人数	講師等	行事名	頻度	人数	講師等
レクリエーション	毎日(グループ毎)	5~10名	職員	テーブルカラオケ	週2回	20名	職員
シルバー体操	月8回(月・水曜日)2部分け	40名	村越先生 浦波先生	ラジオ体操 嚙下体操	毎日 日2回	全ゲスト	職員
華道	月2回(隔週)	10名	段先生	ニコニコツアー	週1回	3名	職員
絵手紙	月1回	20名	シルバーカレッジ	麻雀	随時	7名	職員
ビデオ観賞会	第2・4土曜日	20名	職員	学習療法	随時	4名	職員
書道	月1回	10名	下村先生	大正琴	月1回	5名	職員
園芸療法	月1回	6名	外部講師	買物ツアー	週1回	8名	職員
生活リハビリ	毎日(個別毎)	5名	職員				

★ゆとりのある多様な活動

行事、倶楽部活動、レクリエーションを実施し、生活が単調にならないよう刺激と生活の潤いを持たせる。また、四季を感じながらの生活が実現できるよう心がける。

①行事

- ・花見、ひな祭りや端午の節句、柚子や菖蒲湯、夏祭り、クリスマス等の行事で季節感のある行事を提供する(行事食と職員の出し物をトータルで企画し、一日楽しめる企画を立てる)。また、プチ旅行等の外出の機会を年4回以上設ける。また今年度より、自立者向けの一泊旅行を実施していく

②クラブ活動

- ・ゲストが主体的に参加し、他ゲストとのふれあいや、生活に張り合いが持てるような活動の場にする

③レクリエーション

- ・写真展、壁画等を見ながらの散歩等の運動量をアップさせる
- ・季節毎の大壁画を作成
- ・レク係が中心となって実施。記録と評価を取り、内容を充実させていく
- ・認知症の悪化防止、改善・維持のため、園芸・学習療法を積極的に取り入れた援助方法を活用し、効果的な介護予防に努める
- ・認知症の支援に当たっては、その症状の背景や思いを知り、寄り添った支援を目指す

17. 《年間行事》

月	年間行事名	月	年間行事名
4月	お花見(園内)、ボーイスカウト慰問、餅つき	10月	プチ旅行(美味しいもん食べよう旅行) 一泊旅行(関西圏)
5月	母の日お祝い会	11月	保育園交流会招待 吉祥園文化祭
6月	ろうごの日、外食ツアー(回転寿司)、父の日お祝い会	12月	つぐみ保育園慰問、クリスマス会、イルミネーション巡り
7月	七夕	1月	正月遊び、書初め、初詣(諏訪神社)、新年会
8月	神戸花火大会、夏祭り(地藏盆)、夏祭り(吉祥園)、盆供養	2月	節分、バレンタインデー(おやつ)
9月	大慈園秋祭り、保育園慰問、敬老の日お祝い会(喜寿・米寿)、秋の彼岸法要、にこにこ保育園お月見会	3月	雛祭り、ホワイトデー(おやつ)、春の彼岸法要

18. 《毎月の行事》

定例行事
誕生者会食(第3木曜日)、お誕生日会(第3月曜日)、スナックたぬき(第3土曜日)、お好み焼(第2・4日曜日)、健康チェック(体重・血圧測定)(中旬)、買物ツアー・にこにこツアー(毎週月曜日)、料理作り(各1回/月)、バイキング(1回/月)、理髪(第2月曜日)、学習療法(3回/週)、園芸療法(第2日曜日)、月命日(第4月曜日)、ビデオ観賞会(第2・4土曜日)

19. 《職員構成》

施設長	生活相談員	主任支援員	支援員	看護師	栄養士	事務員
1名	2名	1名	1名	1名	1名	1名